

Community School

地域とともにある
学校づくりのために

茶内CSだより

今年度の学校評価を行いました。

5月の協議会にて、小学校と中学校それぞれの校長先生から学校の運営方針について説明をされました。今回の運営協議会では、一年間のまとめとして、茶内地区の児童・生徒の変容や学校の教育活動について意見交流をしました。小学校では、児童一人一人の学級の居心地ややる気等を把握するQ-Uアンケートの概要と活用する方法について話題となりました。

また、中学校では学校満足度が低いことが話題となりました。教師による生徒の見取りと接し方について改善していく方向性を確認しました。



今年度の学校運営協議会の成果と課題を確認しました。

①「茶内地区で目指す子どもの姿」の設定

今年度の「茶内地区で目指す子どもの姿」を次のように設定しました。

- ◎ 地域にほこりをもてる子
- ◎ 自分で考えて、発信できる子（主体性のある子）
- ◎ 場に応じた礼儀正しい子

【成果】 ○ 目指す子ども像に対して活動が適切かどうかを確認することができました。

【課題】 ● 設定した目指す子どもの姿が適切かを検討する必要があります。

②茶内盆踊り大会に向けての活動

【成果】 ○ 小学校に講師を招いて、踊り方を教えていただくことで、当日の参加者が増えたと捉えており、次年度も継続する方向にしたいです。

【次年度に向けて】

- ◎ 教えていただく時間を確保することが難しく、年度の初めから計画に入れていただくのが良い。また、子どもの感想（評価）をぜひ聞いてみたい。という意見が出されました。

③八幡神社祭に向けての活動

- 【成果】 ○ 児童・生徒の一生懸命な様子と礼儀正しい姿勢が見られました。

④茶内もちつき会参観

- 【成果】 ○ 楽しい活動だった。

【次年度に向けて】

- ◎ 小学校だけの活動として実施することが難しくなっており、PTAと自治会の共催という形を取れないかどうかという要望が小学校から出ました。



⑤お便りの発行

- 【成果】 ○ 主に協議の内容を5回発行することができ、次年度も同程度の発行とする。

【次年度に向けて】

- ◎ 他の地区のお便りを見ることで活動の幅を広げることが出来るのではないかといい意見があり、他地区のお便りをコミセンなどに掲示してはどうかという案が出ました。



茶内地区コミスク ～次年度の予定～

回	実施日	内容
第1回	5月 日()	今年度の活動の見通し
第2回	7月 日()	盆踊り大会
第3回	9月 日()	もちつきの計画
第4回	12月 日()	授業見学と給食試食会
第5回	2月 日()	学校評価, 活動の振り返り, 次年度の活動の見通し